

S-OFFER

学校価値向上と課題発見のための
学校満足度アンケート調査
(生徒保護者対象)のご案内

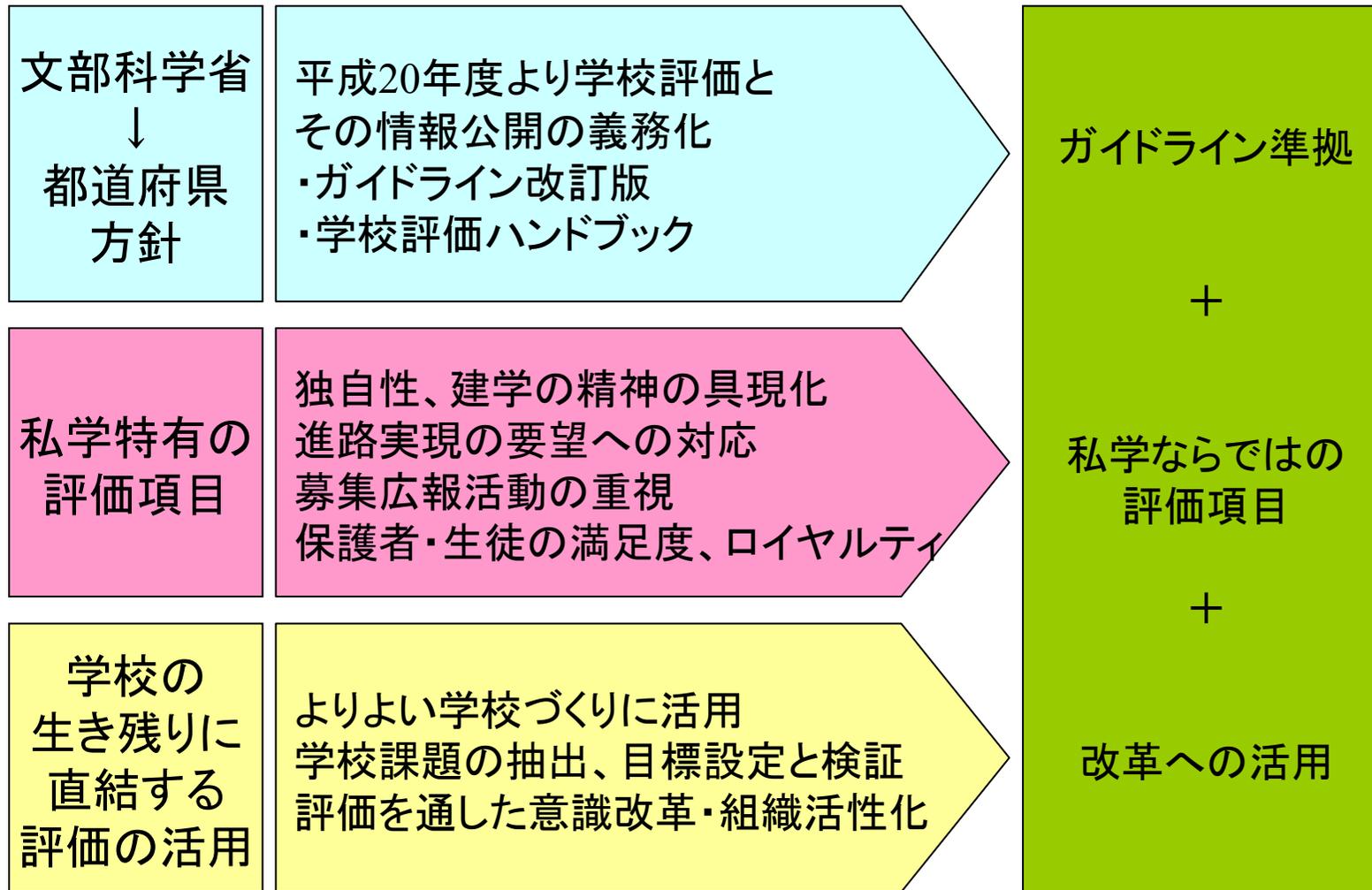
株式会社ソファ
CESソリューション事業部

はじめに

少子化、情報化、国際化など、社会の環境は、人々の予想を超えるスピードで変化し続けています。また公立学校における学校改革、補助金などをめぐる教育行政の動き、さらには塾の学校教育への参入など私学経営を厳しくする風も吹き続け、これからの私立学校は、このような時代の変化に素早く対応し、その目標に向かって改革を続けられるかが、今まで以上に重要になってきます。そのためには、教員一人一人が、このような外部環境の変化を正しく認識し、学校のあるべき姿を考え、その共通の目標に向けて努力を続けることが究めて重要になってきます。

本ご案内書では、貴校が学校価値をさらに高め、在校生やその保護者のロイヤルティ向上と児童生徒の安定的な確保のための第一ステップとして、学校の課題を全教員で共有し、改革に向けての意識改革につなげるツールとしての、CES学校満足度アンケート調査(在校生、保護者、教員対象のアンケート調査)の概要をご紹介します。

学校満足度調査は学校評価ガイドラインをカバーします。



設問設計の考え方

✓学校の独自性

校風・伝統・行事・ブランド力・・・

✓学習指導

学習指導満足度・魅力度・習得実感・・・

✓進路

進路指導満足度・進路実績満足度・期待度・・・

✓生徒指導

生活指導満足度(自分)・生活指導満足度(他者)・・・

✓施設・設備

施設・設備満足度・施設・設備愛着度・・・

✓教員

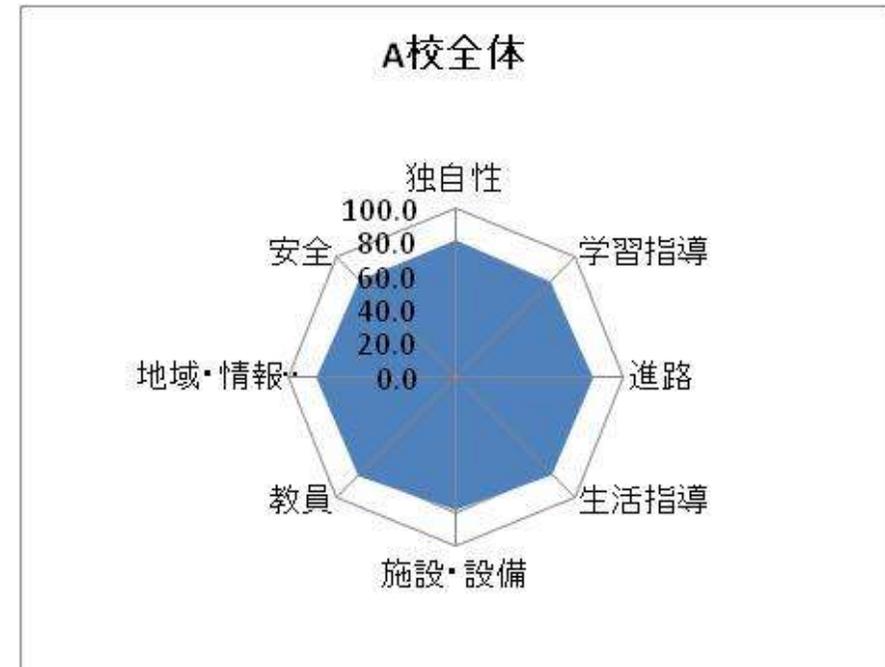
教員満足度、期待度・・・

✓地域連携・情報公開

地域連携・情報公開の適切さ・・・

✓安全

通学路安全度・校内安全度・災害耐久度・訓練・・・



※実際とは異なることがあります。

文部科学省「学校評価ガイドライン(改訂)」に準拠した評価内容は、最低限盛り込まれます。

設問設計の考え方～私学ならではの質問項目～

- ◆ 教育理念の具現化と浸透
- ◆ 中長期経営計画の進捗状況
- ◆ 募集広報
- ◆ 同窓会・後援会

などといった、私学独自の評価項目のなかで、

- ✓ 教育理念の具現化と浸透
- ✓ 募集広報
- ✓ 同窓会・後援会

を評価するための調査項目も設定できます。

設問項目(例)

(1)満足度に関する設問

- ・ **総合的な満足度に関して** 知り合いにすすめる？
学費は納得できるレベル？
- ・ **学習指導、進路指導に関して教科毎の満足度は？** 進路決定に必要な情報は提供されている？
- ・ **生活指導、部活動、行事などに関して** 生活指導がきちんとされている？
いじめが少ない？
部活動は充実している？
- ・ **安全指導について** 防犯体制、災害対策は？
- ・ **学校の校風、施設、制度などに関して** 学校の雰囲気は？
施設、環境、交通の便は？
土曜日の活動は？
- ・ **教員に関して** 授業はわかりやすい？
相談しやすい？
- ・ **建学の精神・教育理念に関して** 実現度は？



設問項目(例)

(2) 募集に関する設問(約4問・4～8項目)

どうやって学校を知ったの？
競合校、併願校は？
第一志望？

(3) 生徒の属性に関する設問(約5～10項目)

学年、性別、コース、クラス、
文系・理系、部活動など

※保護者、教員は一部の設問を除いて在校生の設問に準じます。

設問項目(例)

満足度に関する基本的な設問パターン

本校の〇〇〇〇に関して、どう思いますか？また、それぞれのことがらはあなたにとって重要ですか？次の①～④の選択肢から教えてください。

<考え>

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそう思わない
- ④ そう思わない

<重要度>

- ① 重要
- ② どちらかといえば重要
- ③ どちらかといえば重要ではない
- ④ 重要ではない

1. 学校の雰囲気、校風がよい

2. 学校の所在地、環境がよい

.....

.....

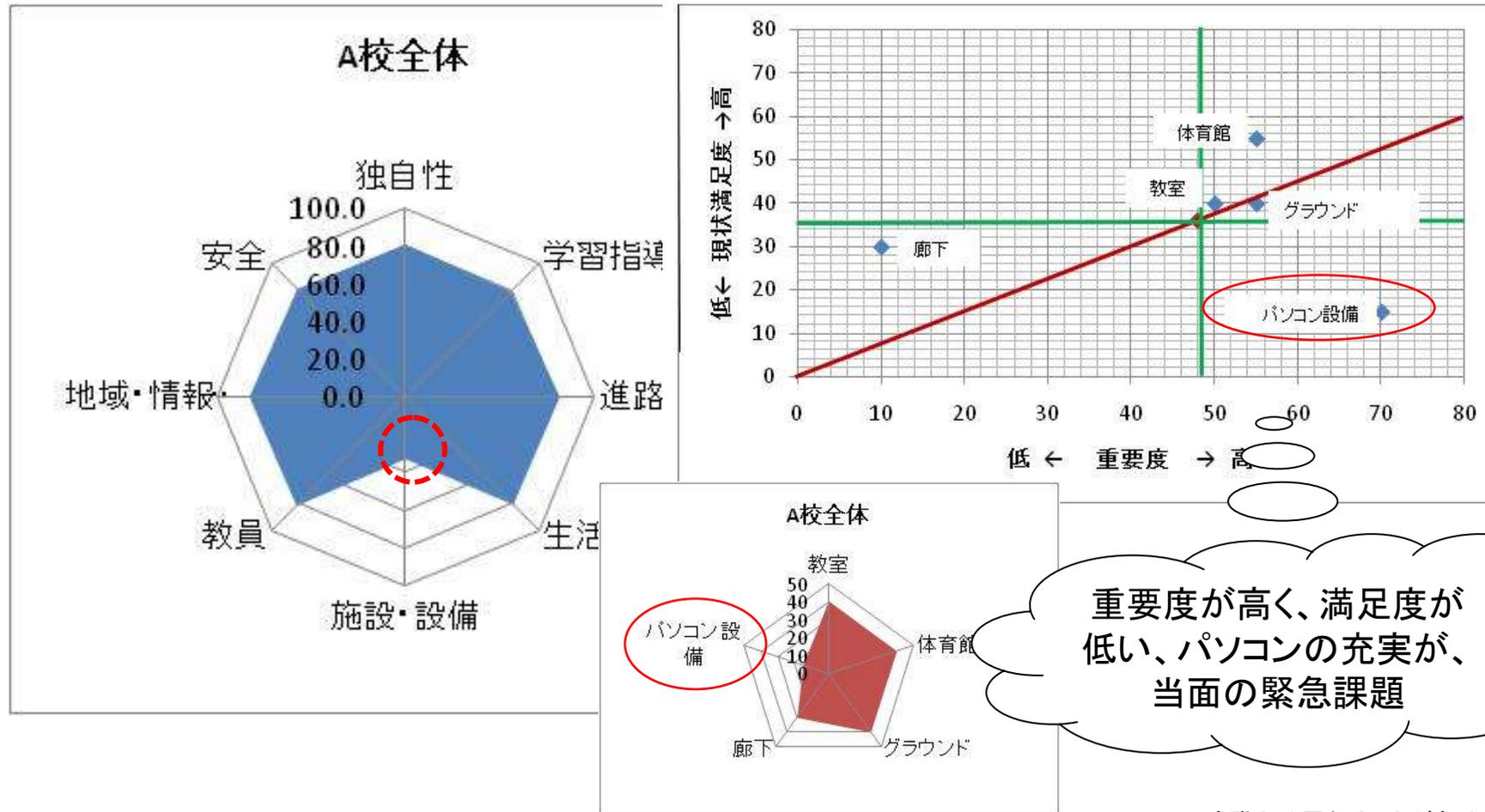
.....

.....

20. 制服がよい

データ分析(例)

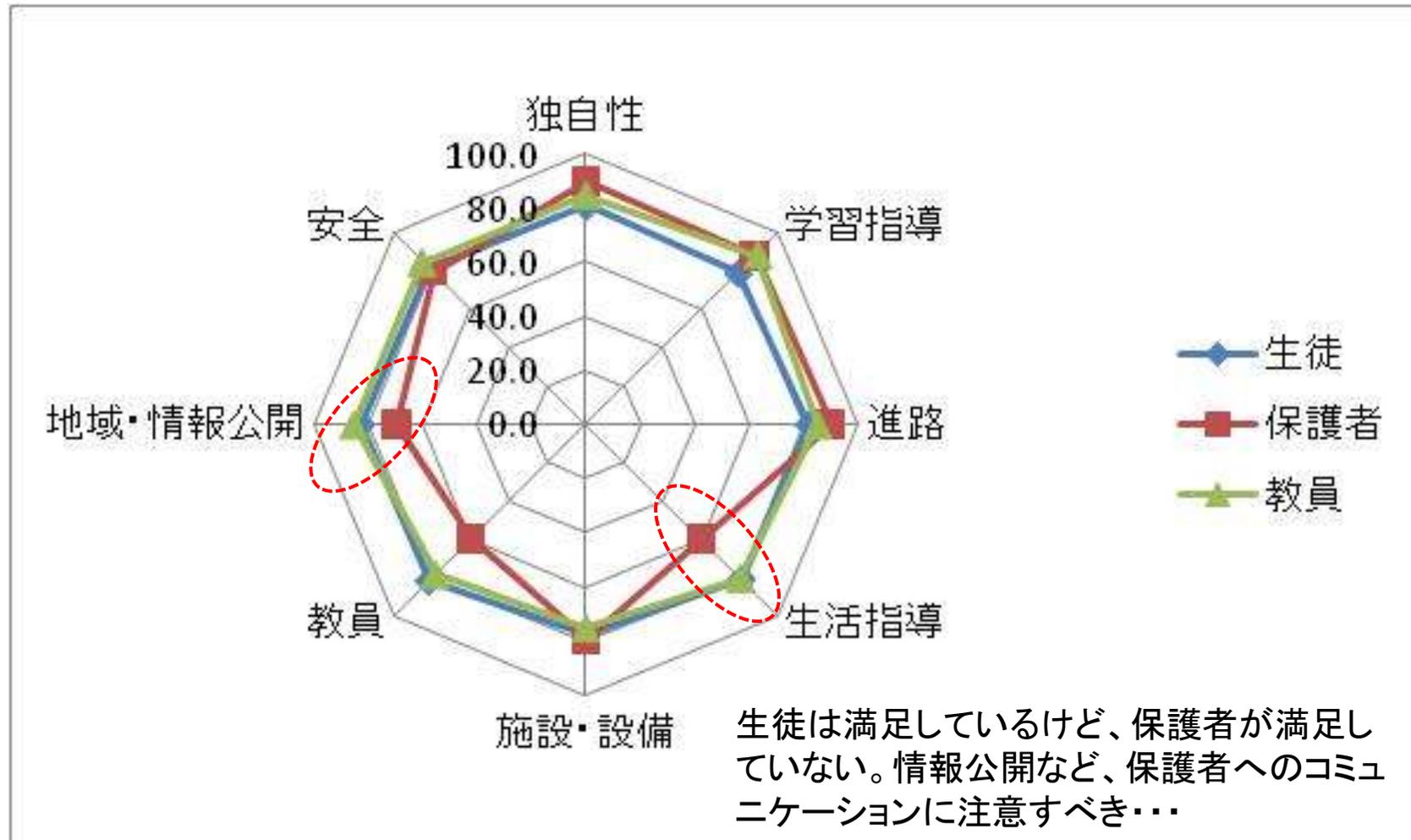
多軸の指標から課題指標を抽出、その細分項目を分析し、緊急課題点を洗い出します。



※実際とは異なることがあります。

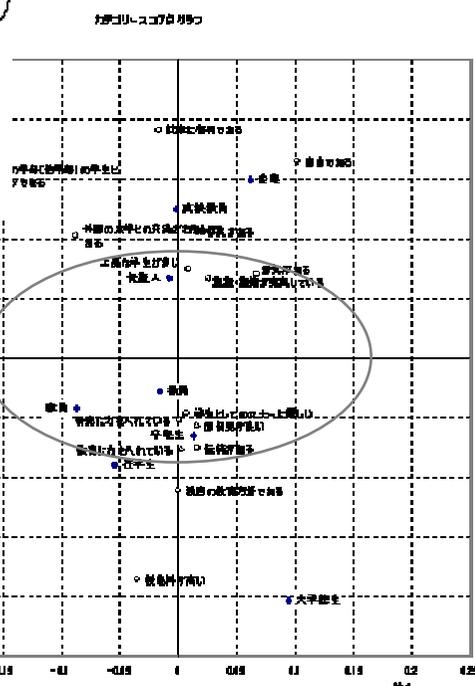
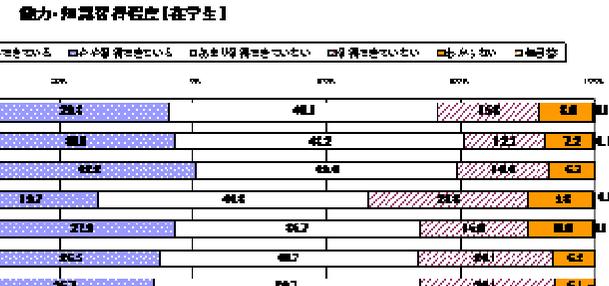
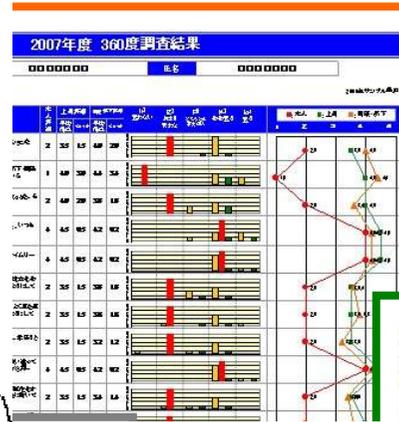
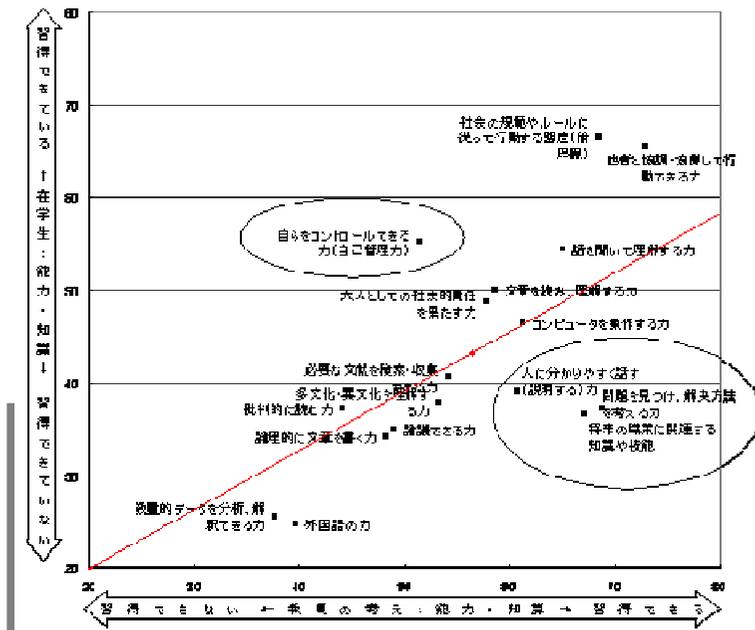
データ分析(例)

生徒、保護者、教員、三者間のギャップを測り、何をどうすべきかの的確に判断できます。

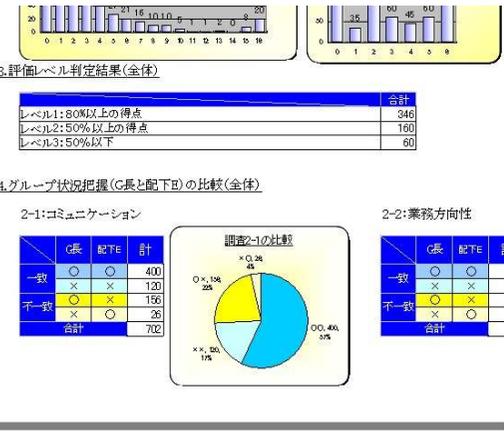


※実際とは異なることがあります。

アウトプット イメージ



学部	科目	人数	平均	偏差	標準
経済学	経済学基礎	27	42.78	10.24	10.24
	経済学発展	27	42.78	10.24	10.24
	経済学応用	27	42.78	10.24	10.24
	経済学実践	27	42.78	10.24	10.24
	経済学総合	27	42.78	10.24	10.24
	経済学特論	27	42.78	10.24	10.24
	経済学演習	27	42.78	10.24	10.24
	経済学実習	27	42.78	10.24	10.24
	経済学ゼミ	27	42.78	10.24	10.24
	経済学卒業論文	27	42.78	10.24	10.24
経済学合計	270	42.78	10.24	10.24	



※実際のアウトプットと異なる場合があります。

アンケート様式

〇〇学園 アンケート HINODE Gakuen

2005年

I	① ② ③	VI	① ② ③ ④
II	① ② ③	VII	① ②
III	①		
IV	①		
V	①		

1 ① ②
その他:

2 ① ②
入字/印刷したか:

3

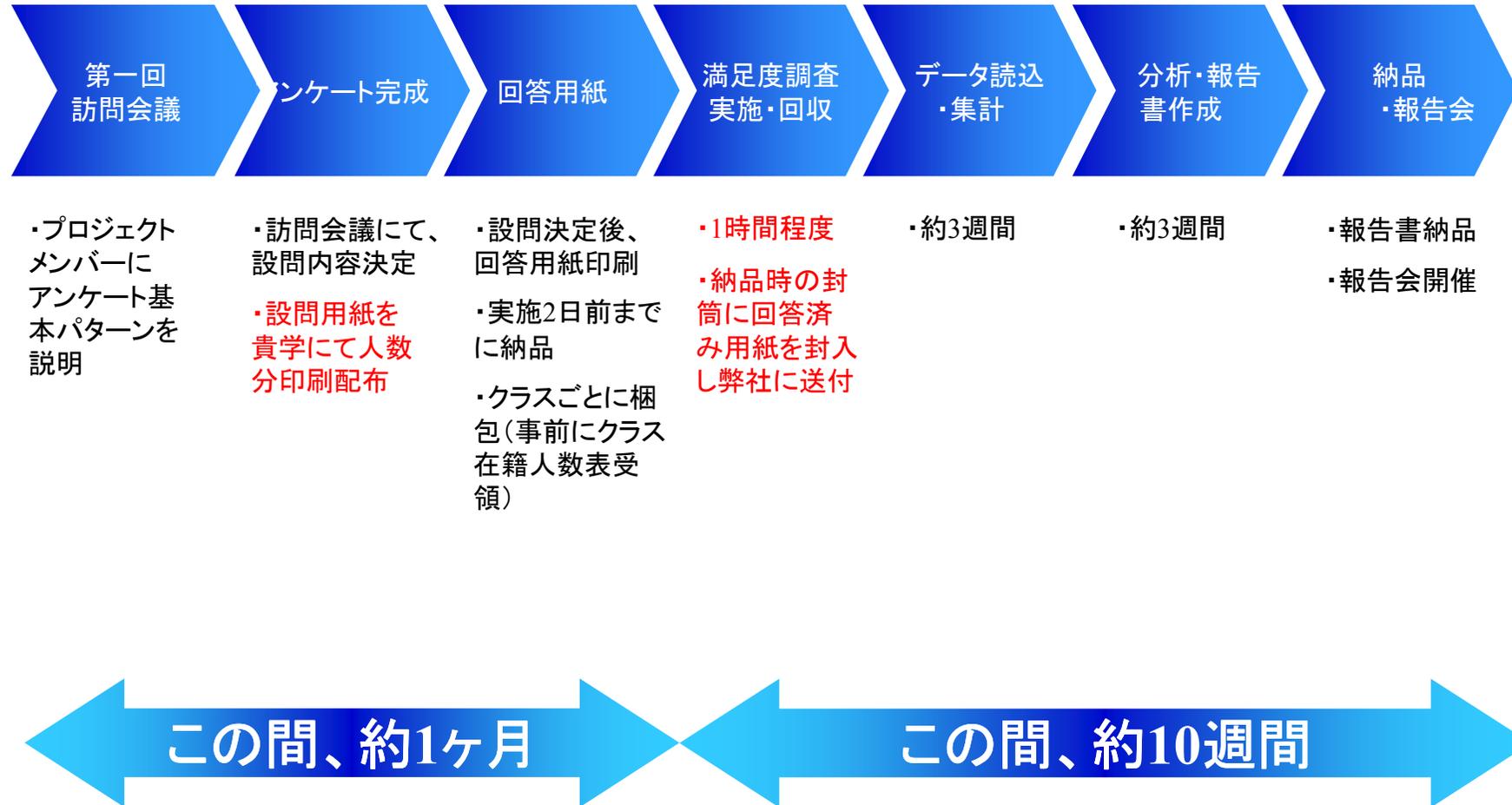
1. ①
2. ①
3. ①
4. ①
5. ①
6. ① ② ③ ④
7. ① ② ③ ④
8. ① ② ③ ④
9. ① ② ③ ④
10. ① ② ③ ④
11. ① ② ③ ④

9. ① ② ③ ④ ① ② ③ ④
10. ① ② ③ ④ ① ② ③ ④
11. ① ② ③ ④ ① ② ③ ④
12. ① ② ③ ④ ① ② ③ ④
13. ① ② ③ ④ ① ② ③ ④
14. ① ② ③ ④ ① ② ③ ④

10 ① ② ③ →
第一希望:
第二希望:

1回の調査できく質問数は、
問題数で 30~40問
回答形式は、
マークシート・番号記入式を選べます。

学内調査：概略スケジュール



※スケジュールは予定であり、貴学と弊社の話し合いの上、変更する可能性があります。
 ※赤色字は貴学にて実施していただく内容です。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願いします。

本資料を複製したり第三者に提供される場合には、必ず事前にご連絡ください。

また、弊社の競合他社等への本資料の開示は固くお断りいたします。

お問い合わせ： 株式会社ソファー
CESソリューション事業部

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-18-1 TOMOEビル5階
TEL 03-6820-0056 FAX 03-5348-0207
E-Mail gakkou@s-offer.co.jp